

選手、セコンド、役員、審判、補助員の皆様

2020年8月27日

日本パワーリフティング協会 会長 古城資久

今大会はコロナ感染症対策を行いつつ開催する全日本パワーリフティング選手権となりました。この大会にて感染症対策を全ての関係者が遵守する事が皆様の健康を守り、パワーリフティング競技を守り、今後の大会開催につながります。宜しく申し上げます。

マニュアル外の行為も各人が感染防止の意識を持ち、工夫頂くことを希望します。

マニュアルと一部重複しますが、以下を重ねてお願いします。

1. コスチュームチェック、検量は三密の起こりやすい場面です。ソーシャルディスタンスを守り、手指の消毒を心掛け、マスク着用の上で会話は最小限にお願いします。
2. アップ場も試合の一部です。三密を避け、選手以外はマスク着用、選手も可能な範囲はマスク、マウスシールドなどを使用してください。セコンドの方にはシャフトのアルコール消毒もお願いします。物品は準備してあります。
3. 無観客試合を徹底いたします。ご家族もセコンド1名以外は入場できません。セコンド業務として然るべき作業を行う者以外はセコンドではありませんので入場できません。
4. 会場への入場時間、退場時間を厳守して下さい。会場内に同時に多くの人が留まらないようにします。応援はすべて禁止です。
5. 会場内の会話は最小限としてください。大声での指示、声援はお止め下さい。
6. 厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ」のインストールをお願いします。
7. その他、感染予防に関して、係員の指示に従って下さい。

今、スポーツの真価が問われています。パワーリフティングの存在意義が問われています。見せましょう、パワーリフティングの底力を。見せましょう、パワーリフターの底力を。

今大会を今後のパワーリフティング発展の第一歩とするべく、皆様の行動に期待いたします。ともに頑張りましょう。

以上